

平成30年度市政懇談会 開催結果概要

- 日時 平成30年6月27日(水)午後6時～
- 会場 コア大空
- 出席者 19人

〔市長より説明 (別途資料参照)〕

○市立釧路総合病院新棟建設の延期について

○つながる まち・ひと・みらい ひがし北海道の拠点都市・釧路

- ・ 釧路市の課題
- ・ まちづくり基本構想
 - 目指すべきまちづくり
 - 重点戦略
 - 域内循環
 - 域内連関
- ・ 平成30年度の予算
- ・ まちの活力を高める地域経済の活性化
- ・ 地域経済を担う人材育成
- ・ 経済活動を支える都市機能向上

〔事前調査による地域からのご意見等〕

■資源物の回収について

回収業者が資源物回収時に、ネットごと回収車まで引きずって運んでいて、その際にネットからこぼれた資源物がそのままになっていることがあります。業者への指導を徹底してほしいです。

【市民環境部長】

資源物の回収につきましては、日常のパトロールや市民の皆さまからの通報等により、引きずって回収するようなことが判明した場合には、現場で指導するとともに、委託収集業者に電話やファクス等で注意喚起を行っております。また、回収後、業者の不注意により資源物が残っていたり、散乱したりしていることがあれば、環境事業課で回収を行っているところです。委託業者に周知徹底を行います。万が一、このような状況がありましたら、市で対応させていただきますので、よろしく願いいたします。

■町内会の維持について

少子高齢化が深刻な状況となっており、近隣の町内会でも役員の高齢化、町内会への加入の低下など危機的状況です。地域の防犯、見守り、除雪、空き家対策など問題が山積みしております。3年前に連町と協定を結び、一歩前進となりましたが、まだまだ効果が薄いと感じます。札幌のように「町内

会加入促進条例」を釧路市でも検討してはどうでしょうか。

【市民環境部長】

町内会の運営につきましては、会員の高齢化や役員のなり手不足など、大きな課題があると認識しています。引き続き、連合町内会とも連携をして、町内会活動の推進や、加入率の向上に取り組んでまいりたいと考えています。また、札幌市などの先進事例につきましても、参考にしながら研究してまいりたいと考えております。

■白樺台地区の買い物困難対策について

白樺台地区のスーパーが閉店し解体工事中で、高齢者の買い物が困難を極めています。早急に小規模商店やコンビニの誘致を希望します。また付近にサロンの施設も希望します。団地内の買い物カーの循環営業を各業者さんに希望します。

【産業振興部長】

市としては、今年の2月に白樺台のスーパーヒロセが閉店したことを受けまして、白樺台地区連合町内会様から、対策をしてほしいという要望をいただいています。そのご要望の中で、ぜひ、何とか早く店舗を誘致してほしいということと、移動販売会も含めて、さまざまな形で利便を図ってほしいとのことでした。そこで、本日お手元のチラシにありますとおり「しらかば青空マーケット」を、6月30日（土）に開催することとなりました。まずは短期的な視点ですが、このような対応等をしっかり行っていきたいと考えております。併せて、今後の恒久的な買い物対策として、スーパーやコンビニなど、さまざまなところに働きかけをしているところであり、継続して行っていきたいと考えております。

※「若年層の人口流出の防止について」「人口流出問題や市中心部活性化の取り組みについて」は、市長から、・まちづくり基本条例・平成30年度の予算・まちの活力を高める地域経済の活性化・地域経済を担う人材形成・経済活動を支える都市機能向上の取り組みに包括して説明

●意見交換

【参加者A】

白樺台には現在、約2,000人の住人がいますが、ほとんどが高齢者です。その方々からお話を聞くと、皆さん車がないので、以前にあったスーパーヒロセのような恒久的な施設があればいいと思います。

釧路市では以前、美原公設市場というのをやっていたかと思いますが、そのような構想はないのでしょうか。

コープさっぽろの販売自動車も来ていますが、やはり小さい車ですので、品数も少ない。最初のうちは皆さんも利用していましたが、ほとんどの方が利用しなくなっています。もう少し恒久的な見地から構築していただければ

と思います。

【産業振興部長】

しらかば青空マーケットは、まず短期的な見地で、少しでも早く対応できればとの思いで開催するものであります。恒久的な部分については、白樺台地域に何とか店舗を誘致できるよう、現在、事業者への呼びかけや情報収集などをしております。いただいたご意見につきましては、重く受けとめてまいります。

【参加者B】

域内循環についてです。普段から、釧路産のものをできるだけ買おうとしているのですが、魚や肉は手に入りますが、野菜がなかなか手に入りません。別保の道の駅（地産地消センター ロ・バザール）にはあるようですが、釧路市内でも、野菜を買える場所があればすごくうれしいです。

【市長】

地産地消についてを考えながら生活していただき、感謝申し上げます。

現在、釧路市では、組合として9件なのですが、阿寒の方も含め21戸で野菜の生産を行っております。しかし、ほとんどが予約販売になっていて、市場に出回らない状況です。

釧路市は、気候の関係もあり、農地栽培はなかなか難しいと思います。そのような中でも、釧路の風土を活かし、パプリカを釧路市の工場で作っており、安定供給ができています。やはり、安定供給ができると、スーパーなどでは品物を置きやすいし、お店でも使いやすいと思います。

いろいろなどところで、釧路の技術や環境を活かしながら、さまざまなことにチャレンジしていきたいと考えております。

【参加者A】

市立釧路総合病院の新棟建設についてです。新聞報道で見ましたが、積算の価格についていろいろ問題があったようです。また、9月からの着工予定で、地元の建築・土木の関連業者さんからの話だと、市立釧路総合病院の建築をかなりあてにしておりました。それが全て延期になるとのことで、不安の声が上がっています。これに対して、市ではどのように対応するのでしょうか。

【市長】

積算の基になる単価については、その場所によって価格が異なります。その地域におけるさまざまな理由によって、単価は決まっていますので、別地域の単価を提示されても、釧路においては、その金額で工事等を行うことはできません。

市としては、今回の契約の際に、釧路の単価を使ってくださいと相手方に提示していましたが、東京の単価を提示されました。これでは、提示された金額では、釧路で工事はできません。

今後につきましては、新棟建設が延期となったことにより、他の前倒しできる事業などを、先に行っていく対応をしていき、市内の事業者の方々への影響を少なくしていければと考えています。

【参加者C】

1点目は、観光についてです。毎年、町内の除雪は良くなっているように感じますが、幣舞橋から北大通にかけての除雪が汚いと感じます。冬でも、幣舞橋には、夕日を見に観光客が訪れているのに、真っ黒な雪が何日もそのまま残っています。ぜひ、今年の冬からきちんと除雪していただければと思います。

2点目は、町内の街路灯についてです。私たちの町内会で、既存街路灯をLEDの街路灯に取り換えました。もともと、LEDにするにはお金がかかるけれど、取り換えた後は持ちがいいのでお金がかからないと聞いていました。しかし、取り換えた次の年からも破損しています。これは、塩害が原因だと聞いています。今までの白熱灯だと、一基傷んでも、電球を取り換えればいだけなので、数百円で済みました。今のLEDだと器具全てを変えなければならぬので、一基1万円ほどかかります。私たちの町内会では、今年の冬だけでも5基、ダメになっています。この傷み具合だと、現在の市の補助では足りないと思います。それか、業者の情報などを調べていただければいいなと思います。

3点目は、町内会の加入についてです。私たちの町内会では、未加入の戸数を調べて、全役員で加入を働きかけています。市職員の町内会加入についても、市として声をかけていただければありがたいなと思います。

【市長】

1点目の幣舞橋の除雪についてです。幣舞橋の除雪については、今年からボランティアの方々からの申し入れにより、ご協力をいただいております。現在、除雪の範囲については、市道約1,130km、歩道約540km弱あり、全て行うのに、10時間かかります。本当は、北大通や幣舞橋の部分について、細かく行っていければいいのですが、またさらに時間がかかるなどの問題が出てきてしまいますので、ボランティアの方々のご協力をいただきながら、進めているところであります。

2点目の市職員の町内会の加入については、声掛けをしているのですが、なかなか進んでおりません。札幌市では、町内会加入促進条例を検討しています。先進事例だと思いますが、加入について強制する力はありません。条例があるかないかに限らず、どこにおいても町内会加入について、強制することはできません。他の地域では、町内会に加入するのが当たり前であるような所もあります。また、市職員の中でも、新たな町内会を立ち上げて頑張っている者もおります。今後も、市役所の中で町内会加入の意識を作っていきたいと考えております。

【都市整備部長】

幣舞橋等の除雪についての補足をさせていただきます。除雪を行うに当たっては、まずは歩くスペースを確保しなければなりませんので、約1 m幅の除雪が出来る機械で、直進していくこととなります。それで、10時間ほどかかります。その後、どうしても融けたり凍ったりなどで、また泥が付くなどにより、見栄えが悪くなるといったことも承知しております。幣舞橋を管理している国の開発建設部ともお話をさせていただいています。また、国と釧路市で道路除雪連絡調整会議というものをつくっており、その中で、幣舞橋の除雪については、ボランティアの方々のご協力も含めて、景観に配慮しながら、柔軟に対応していくこととお話させていただきたいと考えております。北大通につきましても、歓楽街商店街の方々とも連携をしながら、対応していきたいと考えております。

【市民環境部長】

町内会の街路灯のLED化については、釧路市では平成20年から実施しているもので、現在は全体で約80%がLEDとなっております。

LEDを導入し、年数も経ち、要望もありましたことから、今年度からは既存のLEDが壊れ、LEDに取り換えるときも補助をするという制度をスタートしました。今後も、皆さんからご意見等いただきながら、街路灯の補助等について検討していきたいと考えております。

【参加者D】

人口減少に対する具体的な施策について、どのようなものがあるのかお聞きしたい。釧路の若者が進学で釧路を離れ、そのままその地で就職して戻ってこないため、釧路の企業の皆さんからは、人材確保に苦慮している話をよく聞きます。市と民間がタイアップして、若者が釧路に帰ってくるような施策を考えていただければと思います。

先ほど、市職員の町内会加入についての話がありました。私たちの町内会には道職員の住宅があり、その方は全員町内会に加入しています。

【市長】

市職員の町内会加入率は76%です。長い間、町内会加入について、庁内で声を掛けてはいるのですが、なかなか進まないのが現状です。行政としても、町内会のお力をいただきながら進めていることがたくさんありますので、引き続き、加入促進について頑張っていきたいと思っています。

就職の具体的な施策についてです。現状として、若者が地元にどのような企業があるのかを分かっていないことがあります。現在、市内には約8,800社の企業があります。学校と企業が連携をとりまして、中小企業家同友会で、各学校の進路担当の先生も入りながら、今後どうしたらよいかの議論を進めています。

企業でも、情報を出していこうということで、企業情報などを掲載した雑誌をつくったりしています。併せて、設備投資などの将来を見通した環境作りも必要だと思っています。

【産業振興部長】

高校の進路担当の先生からのお話だと、やはり一度首都圏や札幌に出ていくのですが、なかなか仕事でマッチしない。そのようなときに、釧路に戻りたいものの、そもそも釧路にどんな会社があるのか知らない。先生も分からない、といったことが多いようです。釧路には、全国で表彰を受けるほど素晴らしい技術をもった会社があることも知らない。こういった会社の情報を、子どもや保護者、さらには先生にも知ってもらう必要があると思っており、まずは学校側からのお話を聞いていきながら、取り組みを進めていきたいと思っています。

【参加者E】

ごみ収集に関するご意見です。回収業者が資源物回収時に、ネットごと回収車まで引きずって運んでおり、その際にネットからこぼれたごみそのままになっています。そこで、資源物を出す場所を、可燃ごみや不燃ごみと同じ場所（ごみステーション）にしたら散らからないのではないかと思います。

【市民環境部長】

ごみの種類は大きく、可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源物に分けられると思います。また、資源物の集め方は、町内会それぞれによって違うと思いますので、市内のいろいろな集め方を見て検討していきたいと思っています。

【参加者E】

街路灯についてです。私の町内会の街路灯は全てLEDに変わっているのですが、設置費用について、町内会に加入していない人には協力いただけない状況です。町内会の加入については、アパートに住んでいる方などに声掛けしても入ってもらえないので、市から事業主に声掛けをして、加入を強制することはできないのでしょうか。

【市長】

町内会の加入促進については、宅建協会と協定を結んだことにより、アパートやマンションに入居する際には、町内会加入のパンフレットを一緒に渡していただいております。ただし、あくまでも勧誘であり、強制はできない状況であります。街路灯についても、設置は町内会の任意のものでありますので、負担を加入していない方に強制することは難しいです。市としては、引き続き、町内会の重要性や加入促進についてPRしていきたいと思っています。